

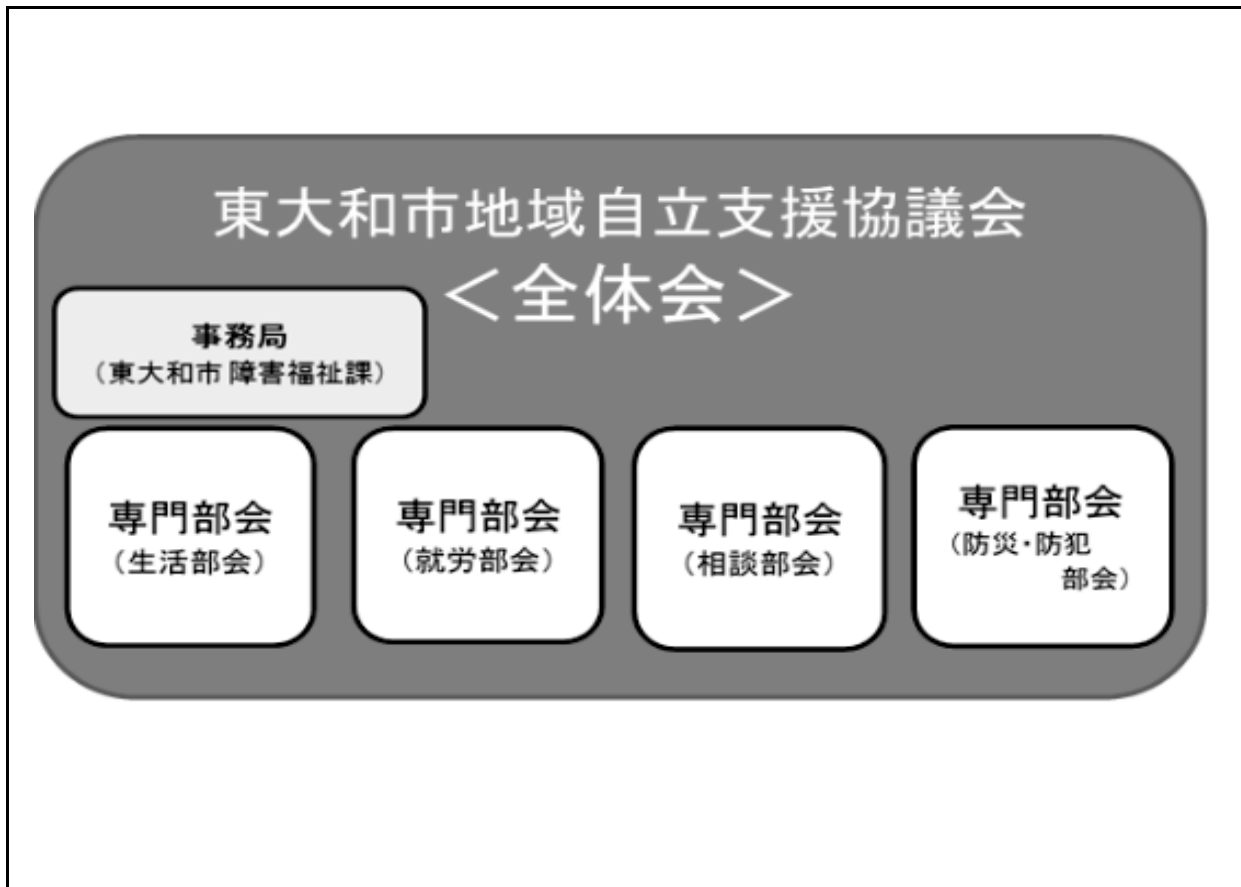
東大和市

1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 東大和市地域自立支援協議会

(2) ホームページURL <https://www.city.higashiyamato.lg.jp/kenkofukushi/shogaisha/1003038/index.html>

(3) 組織図



東大和市

2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏 名	所 属	種 別	備考	経 験 年 数
1		水谷 雅弘	東大和障害福祉ネットワーク	障害当事者（ピアサポーター含む）		2年
2		関田 留美子	特定非営利活動法人グループゆう	障害福祉サービス等事業者		2年
3		工藤 滯	東大和精神保健福祉関係者連絡会	家族・関係団体		2年
4	会長	田中 海之	東大和市相談支援事業者連絡会	相談支援事業者		2年
5		山崎 聖弥	東大和市グループホーム事業所連絡会	障害福祉サービス等事業者		2年
6		中山 久栄	東大和市共同作業所連絡会	障害福祉サービス等事業者		2年
7		今野 初恵	つつじネットワーク	障害福祉サービス等事業者		2年
8	副会長	橋本 智保子	東大和市商工会	企業		2年
9		菊池 美穂	立川公共職業安定所	雇用関係機関		2年
10		橋本 雅美	多摩立川保健所	保健所		2年
11		川原 ゆかり	東大和療育センター	医療関係者		2年
12		星 菜々絵	村山特別支援学校	教育関係機関		2年
13		尾崎 智	羽村特別支援学校	教育関係機関		2年
14		尾又 斉夫	東大和市社会福祉協議会	社会福祉協議会		2年
15		井上 千秋	東大和市総合福祉センター	障害福祉サービス等事業者		2年
16		齋藤 知穂	東大和市精神障害者地域生活支援センター	障害福祉サービス等事業者		2年
17		飯島 裕子	民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員		2年

(2) 委員構成

種 別	全体会・ 部会名	全体会	生活部会	就労部会	相談部会	防災・防犯 部会
学識経験者		0	0	0	0	0
医療関係者		1	2	0	0	0
保健所		1	0	0	0	1
教育関係機関		2	1	1	0	0
雇用関係機関		1	0	4	0	0
企業		1	0	2	0	0
障害当事者（ピアサポーター含む）		1	1	0	0	0
家族・関係団体		1	1	1	0	0
身体・知的障害者相談員		0	2	0	0	2
相談支援事業者		1	0	0	9	0
障害福祉サービス等事業者		6	7	4	0	3
社会福祉協議会		1	0	0	0	1
法曹関係者		0	0	0	0	0
民生委員・児童委員		1	0	0	0	1
地域住民		0	1	0	0	0
行政職員（区市町村）		0	0	0	0	3
行政職員（都）		0	0	0	0	2
その他		0	0	0	0	0
計		17	15	12	9	13

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

基幹相談支援センター、主任相談支援専門員が中心となり、相談支援専門員スキルアップ研修を行った。また部会の中で事例検討を行い相談支援の質の向上に努めた（相談部会）。

② 就労支援に関すること。

令和5年度からの取組として、東大和市における「農福連携」について農業関係者、障害福祉サービス事業所等と協議を行った。また支援者向け就労セミナーを実施した（就労部会）。

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

令和6年度も引き続き、住宅入居支援、ゴミ出し支援、金銭管理支援等、制度の狭間で困難性の高い課題について、グループ毎に話し合いを行った（相談部会）。

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

令和6年4月障害者差別解消法改正により、民間事業者にも合理的配慮の提供が義務づけられ、周知・啓発のため、事業者との説明会・交流会の実施を目指し商工会を通じたアンケート活動を行った。

⑭ その他（防災・防犯に関すること）

令和6年度も引き続き、南街地区に所在するグループホーム「なんがいの」（主な利用者は精神障害者）の利用者・職員と部会員とで現地視察とマイタイムライン作成をした（防災・防犯部会）。

(2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

③ 分野を越えてのネットワークの構築

地域自立支援協議会委員が地域生活支援拠点連絡会議の委員となり、他分野の関係団体との連携を強化した。

⑤ 地域課題の整理

各専門部会の活動から地域課題を抽出し、全体会で整理・検討し報告書としてまとめた。

⑥ 課題解決に向けての検討

各専門部会の活動から地域課題を抽出し、全体会で整理・検討し報告書としてまとめた。

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

② 社会資源の開発及び改善

住宅入居支援、ゴミ出し支援、金銭管理支援等、制度の狭間で困難性の高い課題について、集中的に検討を行っている（相談部会）。

⑩ 就労支援

令和5年度からの取組として、東大和市における「農福連携」について農業関係者、障害福祉サービス事業所等と協議を行った。また支援者向け就労セミナーを実施した（就労部会）。

⑥ 緊急・災害等対応

令和6年度も引き続き、南郷地区に所在するグループホーム「なんがい」（主な利用者は精神障害者）の利用者・職員と部会員とで現地視察とマイタイムライン作成をした（防災・防犯部会）。

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域自立支援協議会の活性化

(1) 法改正に伴う地域自立支援協議会の見直し等（複数回答）

⑧ 特に何もしていない。

(2) 地域で生活する当事者の声の反映（複数回答）

⑨ 特に何もしていない。

(3) ICTの活用（複数回答）

⑨ 特に活用していない。

5 地域移行・地域生活支援の取組

(1) 施設入所者・長期在院者等の実態把握（複数回答）

⑥ 特に把握していない。